

住まいの防犯対策



広島県警察本部・(社)広島県防犯連合会

<http://www.police.pref.hiroshima.lg.jp/>



万全ですか？住まいの防犯対策

ドロボウは侵入しやすい家をいつも探しています

〔ドロボウは、「侵入できるな」と確信するまで入念な準備をする〕

住居に侵入するドロボウの中で一番多いのは空き巣です。この手の犯罪者は、侵入できる家をいつも探しています。侵入しやすそうな家を見つけたら、周囲の状況を入念に調査しています。

- 庭木など死角になるものがあるか？
- 鍵を郵便受けや鉢の底などに隠していないか？
- 錠は、すぐにこじ開けることができるか？
- 住人が留守にする時間帯は？
- 通行人は多いか？ などなど

ドロボウは、誰にも気づかれずに入り込めるよう、周到に準備を整えていきます。



② 領域性の強化

居住者の帰属意識の向上、コミュニティ形式の促進を図る。

被害対象者
被害対象物

④ 被害対象の強化・回避

部材、設備等を破壊されにくいものとする。

③ 接近の制御

犯罪企図者の動きを限定し、接近を妨げる。

犯罪企図者

① 監視性の確保

周囲からの見通しを確保する。

居住者
(目撃者)

〔ドロボウの侵入手口〕

▶ 1階の窓から侵入

戸締まりしたからといって安心はできません。
ドロボウはガラスを破って侵入します。



▶ 1階のトイレの高窓からも侵入

小さい高窓だからといって安心はできません。
ドロボウは見通しのきかない所から侵入します。

▶ 施錠した玄関からの侵入

玄関のドアを施錠したからといって安心はできません。
ドロボウは明かり取りガラスを破って侵入することもあります。



▶ 2階ベランダのガラス戸からの侵入

2階だからといって安心はできません。
ドロボウは隣の敷地からでも侵入します。

▶ トイレの汲み取り口から侵入

汚いからといって安心はできません。
ドロボウは汚くても、臭くても平気で侵入します。

▶ オートロックにも落とし穴が

マンションなどのオートロック式の自動ドアもマンションの住民が解錠すれば簡単に侵入できます。

共同住宅は、その中のひとつの住戸が侵入されると、同じ手口で他の住戸へ侵入されたり、ベランダづたいに侵入されたりするおそれがあります。



▶ 依然として多い無施錠の家

どんなに防犯性能の高い錠を設置してもカギをかけないと何の意味もありません。

ドロボウは、無施錠の家をさがしています。

▶ 不在の家だけが狙われるのではない

住宅を狙ったドロボウには、「空き巣」だけではなく、夜間、家人などの就寝時に住宅の屋内に侵入し、金品を盗む「忍び込み」や、家人などが昼寝や食事をしているすきに住宅の屋内に侵入して金品を盗む「居空き」という手口もあります。

この手口は、家人に発見されると強盗事件に発展することもあります。



【「侵入に手間がかかる」犯人にそう思わせる家づくりを】

侵入に10分以上かかると侵入者のほとんどはあきらめる
といえます。「侵入に時間をかけさせる。」ことが、侵入される
かどうか大きなポイントになります。

カギかけは、防犯のスタートラインです。

家のカギは、すべてかける習慣をつけましょう。

扉やベランダの囲いは見通しの良い格子タイプにするの
が効果的です。

そして、多額の現金は家の中に保管しないこと。

通帳・印鑑・キャッシュカードはそれぞれ別の場所に保管するようにしましょう。



侵入盗対策 I

できることは、
必ず、やりましょう。

- ①玄関や窓はツーロックで施錠を
- ②在宅時、ゴミ捨てなどで短い時間の外出でも、こまめに施錠を
- ③周囲から見通すことができる環境の整備を
- ④外出時に声かけをするなど、近所のつきあいを大切に
- ⑤不審者を発見した場合は、110番を



侵入盗対策 II

「ウィンドウフィルム」
と補助錠

窓ガラスや出入口ガラスを破る手口(ガラス破り)による侵入犯罪が多発しています。防犯対策には、窓ガラスの補強(「ウィンドウフィルム」とツーロック「補助錠」の併用)が比較的安価で有効です。

また、費用がかかりますが、「防犯ガラス」への交換や「面格子」の設置は、更に効果的です。

侵入盗対策 III

留守と察知
されないように

洗濯物をとりこまないで外出していませんか。暗くなっても洗濯物が干したままだと留守だと判断されます。また、新聞や郵便物の溜まり具合で長期間留守だと表示しているようなものです。

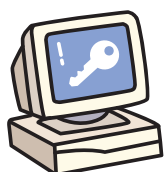
車庫のシャッターは閉めましょう。車庫に車がないと留守と判断されます。

侵入盗対策 IV

「ピッキングに強い錠前」
と「補助錠」

マンション、住宅の玄関、勝手口に使われている錠前が、依然、「ピッキング」、「サムターン回し」などの手口で解錠される侵入犯罪が発生しています。

防犯対策には、ピッキングに強い錠前への交換、サムターン回し対策器具、ガードプレートをつけ、ワンドア・ツーロック(補助錠併用)にしましょう。



めざせ防犯住宅

住まいる防犯110番

ホームページアドレスは、

<http://www.npo.go.jp/safetylife/seianki26/index.html>





地域ぐるみの犯罪対策を



犯罪者がいやがるのは、防犯設備と住民同士の連帯感・信頼感です。自分の家族の命や財産を守るために、犯罪の起こりにくいまちづくりを進めましょう。

【犯罪者がもっとも恐れるのは、住民の視線です】

犯罪者の多くは、入念な準備や凶悪な手段で個人を狙ってきます。ときには、一人では対抗しきれない局面も出てくるでしょう。

そんなときに頼りになるのが「地域の防犯力」。なぜなら、犯罪者がもっとも恐れるのは住民の視線だからです。

犯罪者は、死角や暗がりやに潜み、あたかも自分の存在を消すかのように行動します。もし、犯罪者が身を潜める死角や暗がりやがなかったら、多くの犯罪は未然に防ぐことができるでしょう。

近隣住民が一致団結して、いたるところで「犯罪は許さない」という姿勢を犯罪者に見せることが大切です。



【「ここでの犯行は無理だ」と思わせる街に】

犯罪者は、人間関係が希薄な街を好みます。街の雰囲気も計算に入れて、犯行に移るかどうかを決めるのです。特に、犯罪者はゴミ出しなど、街のルールが守られていない地域を好む傾向があります。防犯体制が手薄だろうと見破るのです。

だからこそ、住民が防犯意識を高め、力を合わせる事が大切です。「ここでの犯行は無理だ」と犯罪者に思わせるほどの地域住民の結束力があれば、犯罪は自然に減っていきます。「自分の身は自分で守る」「自分たちの街は自分たちで守る」という強い気持ちを持ちましょう。



【地域ぐるみなら、少ない費用で防犯活動ができます】

住民による組織的な防犯活動が、結果的には自分や家族の安全を守ることにつながります。街全体で取り組みれば、効果はもちろん、防犯にかかる費用も少なくなります。

例えば、個人で多くの防犯灯を設置するのは無理ですが、住民同士で地域の暗がりやを点検するなど協力しあえば、効率的かつ効果的に設置することができます。各家庭が門灯を点けるだけでも街全体が明るくなり防犯効果もでできます。

ご存知ですか？防犯建物部品

平成16年4月、官民合同会議で評価された「防犯性能の高い建物部品」が公表されました。これらの防犯性能の高い建物部品の公共呼称を「防犯建物部品」と言います。

また、統一のシンボルマーク「CPマーク」も制定されました。このマークは、防犯建物部品のみには与えられます。

シンボルマークの意味

防犯=Crime Preventionの頭文字CとPをシンボル化しています。



官民合同 会議について



近年、ピッキングやサムターン回し、ガラス破りなどによる侵入盗難の増加は、大きな社会問題としてクローズアップされています。この侵入窃盗に対する防犯対策の一部として防犯性能の高い建物部品の早急な開発が大きく求められることになり、警察庁、国土交通省、経済産業省が中心となり、平成14年11月に行政、住宅生産者団体、建物部品関連団体等からなる「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」設置されました。

「防犯性能の高い建物部品」



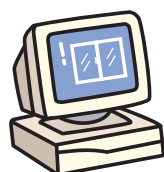
建物への侵入経路は、ほとんどが窓やシャッターなどの開口部です。
官民合同会議では、これら開口部に用いられる建物部品を対象にしました。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 ドア(A種) | 9 ウィンドウフィルム |
| 2 ドア(B種) | 10 雨戸 |
| 3 ガラスドア | 11 面格子 |
| 4 上げ下げ内蔵ドア | 12 窓シャッター |
| 5 引戸 | 13 重量シャッター |
| 6 錠、シリンダー及びサムターン | 14 軽量シャッター |
| 7 サッシ | 15 オーバーヘッドドア |
| 8 ガラス | 16 シャッター用スイッチボックス |

※1 低層住宅用玄関ドア ※2 中高層マンションやビル用鋼製ドア

注意

CPマークは、官民合同会議で定めた試験に合格したことを示すものですが、あらゆる状況において5分以上侵入を防ぐ性能を保証するものではありません。



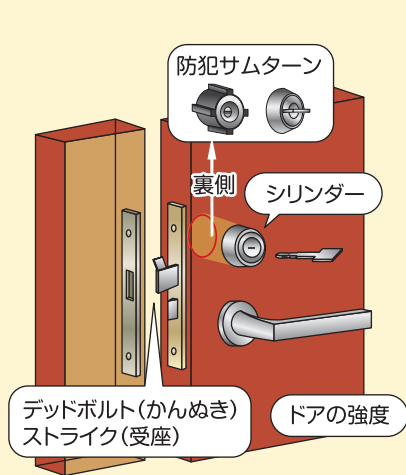
防犯建物部品の目録の詳細は、
ホームページ <http://www.cp-bohan.jp/> をご覧ください。

カギかけは、防犯のスタートラインです。





ここが違う!防犯建物部品



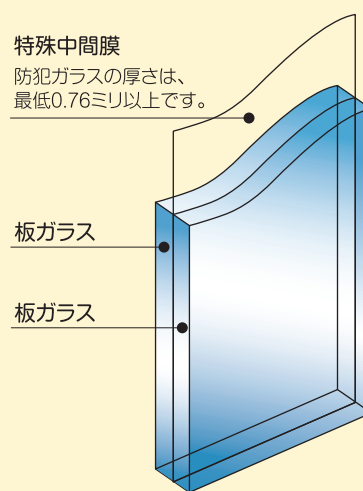
ドアと錠

- バールなどを差し込んで受座をこじ破る手口に耐える工夫がされています。
- シリンダーは、ピッキングに強く、ドリル攻撃にも耐える強固なものになっています。



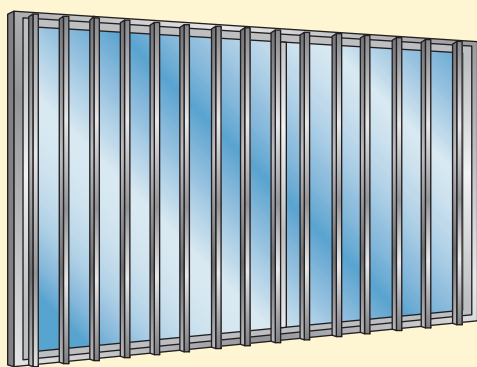
サッシ

サッシを持ち上げて外すことができないようになっています。



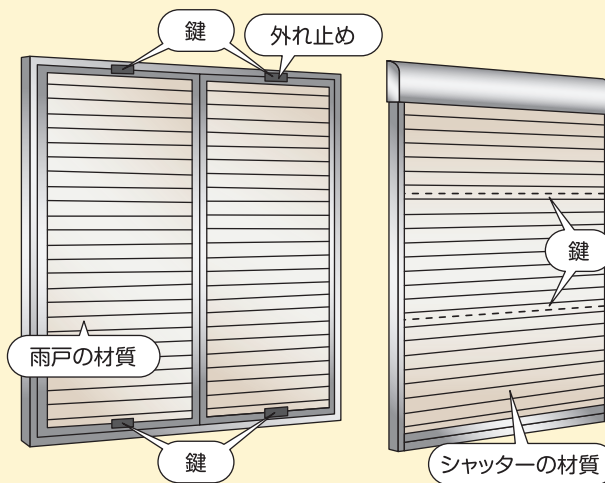
防犯ガラス

強靱な中間幕(特殊フィルム)が内部に密着されているため、通常のガラスに比べ破壊されにくくなっています。



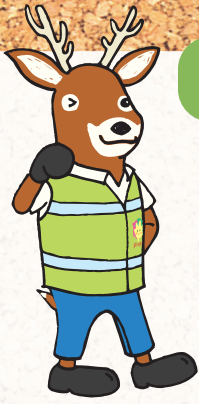
面格子

外されにくく、切断されにくい構造になっており、取り付け部も堅固なつくりになっています。



雨戸・シャッター

- 持ち上げて外したり、こじ開けたりしにくい構造になっています。
- 切り破られない材質を使うなど、堅固なつくりになっています。



あなたの住まいを
点検してみましょう!

住まいの防犯診断

～防犯チェックシート～

● 該当する項目にチェックをつけてみましょう ●

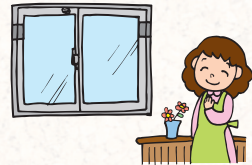
出入口 (玄関・勝手口)

- ワンドア・ツーロックになっていますか。
- ドアにこじ破り等を防ぐガードプレートが付いていますか。
- 防犯性能の高い錠前を使用していますか。
- 扉、扉枠は頑丈ですか。
- 明かり取り用のガラスが破られても手を差し込めない構造ですか。
- 来訪者を確認する防犯機器を設置していますか。



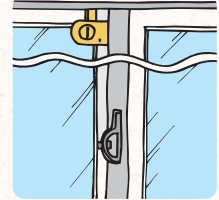
掃き出し窓

- 窓には、補助錠が付いていますか。
- 木製の雨戸には、外れ止めが付いていますか。
- 破壊に強い防犯ガラス・サッシが使われていますか。
- 振動センサーアラームなど防犯機器が付いていますか。



その他の窓

- 窓には、補助錠が付いていますか。
- 外部から容易に外せない面格子が付いていますか。
- 破壊に強い防犯ガラス・サッシが使われていますか。



ベランダ等

- ベランダへの足掛かりになるようなものを置いていませんか。
- 手すり、腰壁は見通しの良いものになっていますか。
- センサーライトなど防犯機器を設置していますか。

屋外階段・通路

- 外部から侵入できないよう扉に錠が付いていますか。
- 手すり、腰壁は見通しの良いものになっていますか。
- センサーライトなど防犯機器を設置していますか。



塀・柵・垣根

- 見通しの良い構造になっていますか。
- 上階への足場となっていませんか。

門扉

- 外部から容易に侵入できない構造になっていますか。
- 錠は付いていますか。

庭

- 植栽は見通しの良いように剪定されていますか。
- 窓のそばに足場になるようなものを置いていませんか。



その他

- 地域におけるコミュニティが形成されていますか。
- 犯罪の起こりにくい防犯環境の整備がされていますか。